

旅館・ホテル、旅行業、観光産業に携わるすべての皆さまへ

緊急提言

3年余の歳月を、皆さまはどう振り返りますか。
過ぎた日々は取り戻せませんが、
再び輝く明日を選択する機会が訪れました。

「観光の灯」再び輝きを

観光産業の隆盛は、平和な社会の象徴です。
私たち日本人は、平和であることを、
空気のように受けとめてきました。

それが、なぜ可能だったのか——
失われた3年余を取り戻せるのか——

観光立国の推進、観光庁の設置をはじめ、
観光業界の悲願は誰の力で実現したのか——

国の進路に国民の信が問われるとき、
観光の進路も、真摯に考えてほしいと思います。

株式会社 観光経済新聞社